

核

カク

10画
木 才 才 才 核 核 核

▼なりたち イノシシの形を表した亥と木との会意形声字。亥(し)は十二支の第十二位で最終位。木の最終位である「果」実、また、果実の「芯(こゝろ)」を表した字。転じて、「物事の大切な所」の意味に用いる。



▼いみじゆく(一) 果実の種。さね。
▼物事の中心。大切などころ。核心：物事の中心となる、大切なところ。【用例】事件の核心に触れる。
▼中核：物事や組織の中心となる、大切な部分。
▼細胞の中心にあるもの。
▼核質：細胞の核を構成する物質。
▼結核：結核菌によつて起こる病気の総称。特に肺結核を指す。

▼原子核：原子の中心にある物質。陽子と中性子から成る。
▼核反応：原子核が、他の物質による衝撃で、分裂や融合を起すこと。
▼核兵器：核反応を利用した兵器。原子爆弾、水素爆弾など。

該

ガイ

13画
言 言 言 言 言 該 該

▼なりたち イノシシの形を表した亥と言(ごんべん)との会意形声字。十二支が亥(じ)で完了するところから、「完了する」の意味に用いられる。また、仮借(か)で、「その・この・かの」などの意味に使う。



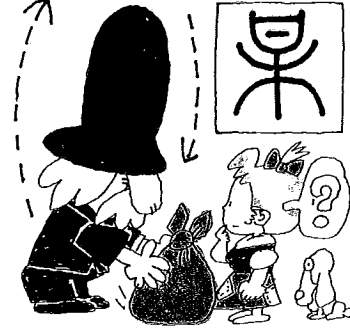
▼いみじゆく(一) 完備する。ことごとく備わっている。
▼該博：学問や知識が広く備わっていること。【用例】該博な知識。
▼あてはまる。
▼該当：ある条件に当てはまること。【用例】該当事者。
▼その。この。問題になつているものを指す言葉。
▼当該：その。それに関係する。【用例】当該事項。

某

ボウ

9画
一 廿 廿 廿 草 某

▼なりたち 古い字は果。口と木との会意字。邪氣を払う実とされ、最も多く口に入る実の生(な)る「梅」を表した字。梅の本字。今は、仮借(か)で「それがし」または、「なにがし」という使い方をされている。



▼いみじゆく(一) それがし。私。自分をへりくだつて言う言葉。

▼なにがし。姓名が不詳、あるいは、故意に隠す時にいう言葉。
▼某氏：ある人。
▼何某：なにがし。
▼某某：だれだれ。名を言わずに、二人以上の人を指す言葉。

▼はつきりとしていない、また、わかつていてもはつきりさせない日時や場所、事柄を言う言葉。
▼某日：ある日。
▼某所：ある所。
▼某国：ある国。



某甘

甘

カン

5画
一 一 一 廿 廿 甘

▼なりたち 口の中に甘い物を含んだ形を表した字で、「あまい」ことを表した指事字。「あまい・うまい」こと。



▼いみじゆく(一) 甘い。うまい。

▼甘酒：もち米のかゆに、麴(こう)を混ぜて造つた甘い飲み物。
▼甘味料：食べ物に甘みをつけるための調味料。砂糖・サツカリン・水飴(みずあめ)など。
▼甘美：①うまいこと。甘くて味がよいこと。②非常に快くてうっとりするようなこと。【用例】甘美な旋律。

▼甘露：①昔、中国で、平和で良い政治が行われているしるしとして天が降らせたという甘い露。②甘くてうまいこと。【用例】甘露煮。
▼喜ぶ。満足する。甘んじる。
▼甘言：人を喜ばせる甘い言葉。

【用例】甘言に釣られる。
▼甘受：文句を言わずに、やむを得ないものとして受け入れること。【用例】非難を甘受する。